

法 学 号 外
平成 30 年 5 月 21 日

各 私 立 高 等 学 校 長 }
各 私 立 専 修 学 校 長 } 様

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

明るい選挙啓発授業の実施について

このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

なお、実施を希望される場合は、平成 30 年 12 月 28 日（金）までに、岩手県明るい選挙推進協議会宛て直接申し込み願います。

【担当】私学振興担当 竹内

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス: AH0007@pref.iwate.jp

岩 明 第 8 号
平成 30 年 5 月 17 日

岩手県総務部法務学事課総括課長 様
(私学振興担当扱い)

岩手県明るい選挙推進協議会
会 長 小水内 邦 子



明るい選挙啓発授業の実施について (依頼)

明るい選挙の推進につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協議会では、各市町村の明るい選挙推進協議会及び選挙管理委員会の御協力の下、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、専門学校及び大学等を対象とした明るい選挙啓発授業を行っています。

この授業は、近年の選挙の投票率が特に若年層において低下傾向にあることが問題となっているところ、将来の有権者である児童、生徒及び学生等に選挙や政治に関心を持ってもらうことが必要であると考え、平成 18 年度から実施しているものであり、今年度も別添実施要領により実施することとしております。

つきましては、県内の私立高等学校、専門学校及び専修学校に対しまして、別添実施要領を貴職から送付し、啓発授業の実施について御案内くださるようお願いいたします。

なお、実施を希望する場合は、各校から直接下記担当に申し込むよう併せてお伝え願います。

記

実施希望の回答期限 (最終)

平成 30 年 12 月 28 日 (金)

【担当】

事務局 (岩手県選挙管理委員会事務局) 菅原、小田島
〒020-8570 岩手県盛岡市内丸 10 番 1 号

電話 : 019-629-5238

FAX : 019-629-5224

e-mail : DC0001@pref.iwate.jp



平成 30 年度明るい選挙啓発授業実施要領

1 趣旨

児童・生徒・学生等を対象に選挙制度等についての授業を実施することにより、社会参加と政治・選挙を学ぶとともに、明るい選挙に対する関心を持たせることを目的とする。

2 主催

岩手県明るい選挙推進協議会（支部） 市町村明るい選挙推進協議会〔予定〕

3 後援

岩手県選挙管理委員会 岩手県教育委員会〔予定〕

なお、実施学校が所在する市町村選挙管理委員会、市町村教育委員会の後援についても、主催者から依頼する場合がある。

4 実施時期

関係機関と調整の上、決定する。

5 実施対象

県内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、専門学校及び大学等とする。

なお、各支部は管内の小・中学校（義務教育学校を含む。以下同じ。）で少なくとも1校のほか、高等学校、専門学校、大学等においても実施すること（小学校での授業の場合、授業対象者は高学年に限る。）。

6 実施内容

別紙1を参考に関係機関と調整の上、決定する。

7 実施申込み

別紙2の申込書により申し込むものとする。

申込先は、小・中学校の場合は岩手県明るい選挙推進協議会各支部、公立高校の場合は岩手県教育委員会事務局学校教育課、それ以外の学校等の場合は岩手県明るい選挙推進協議会とする。

8 その他

(1) 学習のために用いる次の資料については、岩手県明るい選挙推進協議会が用意する。

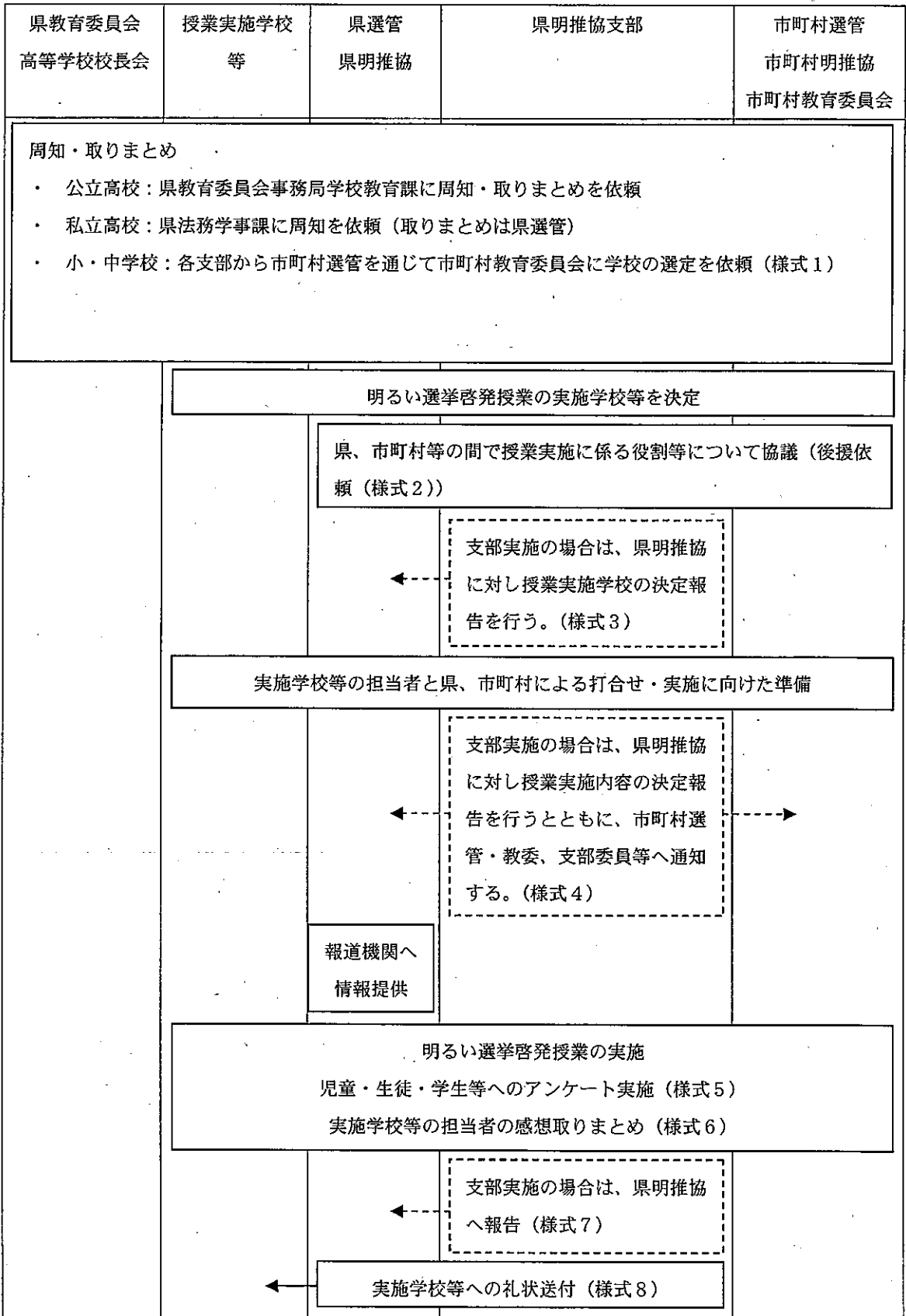
ア 啓発映画「主人公は君だ！」等のDVD（制作（公財）明るい選挙推進協会）

イ 児童・生徒・学生等向けパンフレット「選挙について学んでみよう」（制作 岩手県明るい選挙推進協議会、岩手県選挙管理委員会）

(2) 授業終了後、児童・生徒・学生等に対し、明るい選挙に対する関心等についてのアンケートを実施する。

(3) 授業終了後、実施対象（学校等）の担当者から授業に関しての感想を聞き取る。

明るい選挙啓発授業実施手順（例）



明るい選挙啓発授業実施内容（参考例）

模擬投票実施タイプ

項目	時間	内容
・選挙に関する講座	10分	・県選管の職員等から選挙の意義などを説明 例) 投票率の推移、若者の低投票率による影響、なぜ選挙が大切か、国民投票、投票方法等
・模擬投票 ・選挙クイズ ・結果発表	30分	・実際の投票箱や記載台などを活用して投票させる 例) 過去の国政選挙について、実際の選挙公報や投票用紙を配布し実施 ・開票を実施する場合は開票作業中に選挙クイズ等を行う ・開票後、結果発表を行う
・まとめ ・質疑応答 ・アンケート実施	10分	・アンケートの記入が時間内に終わらない場合、後日でも可

グループワーク実施タイプ

項目	時間	内容
・選挙に関する講座	10分	・県選管の職員等から選挙の意義などを説明 例) 投票率の推移、若者の低投票率による影響、なぜ選挙が大切か、国民投票、投票方法、グループワークの説明等
・グループワーク ・発表	30分	・小人数のグループワークにより生徒自身で考え発表する 例) 新聞読み比べ、気になる新聞記事、投票率アップのためのディベート、選挙を棄権した理由の順番当て等
・まとめ ・質疑応答 ・アンケート実施	10分	・アンケートの記入が時間内に終わらない場合、後日でも可

担任・教科担当主体による実施タイプ

項目	時間	内容
・導入	10分	担当：担任・教科担当教諭 ・これまでに学習した授業内容の確認及び、当日に予定している授業内容を導入とし、県選管等による啓発授業につなげる
・啓発授業	30分	担当：県選管等 ・予め学校側と協議した内容に沿った啓発授業を行う

<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ ・質疑応答 ・アンケート実施 	10分	担当：担任・教科担当教諭 <ul style="list-style-type: none"> ・啓発授業の内容の確認とまとめ ・質疑応答後、アンケート記載。時間内に終わらない場合、後日でも可
---	-----	---

講座タイプ

項目	時間	内容
<ul style="list-style-type: none"> ・選挙に関する講座 	50分	<ul style="list-style-type: none"> ・県選管の職員等から選挙の意義などを説明（応相談） 例）国政選挙結果、若年層の投票率、一票の格差、インターネット選挙運動、国民投票等
<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート実施 		<ul style="list-style-type: none"> ・時間内に終わらない場合、後日でも可

※実施時間や御希望により、各タイプの組合せも可能です。

平成 年 月 日

平成30年度「明るい選挙啓発授業」申込書

学校名		
参加予定者	学年	
	人数	
実施希望時期		
連絡先	担当者名	
	電話番号	
	メールアドレス	
要望事項		

記載例

平成 年 月 日

平成30年度「明るい選挙啓発授業」申込書

学校名		〇〇高等学校
参加予定者	学年	2年
	人数	60人
実施希望時期		10月上旬
連絡先	担当者名	〇〇〇〇
	電話番号	***-***-****
	メールアドレス	*****@****. **. **
要望事項		<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇について詳しく話して欲しい ・〇〇を貸し出して欲しい ・〇〇をテーマとしてGWをして欲しい

